

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	91	指標名	生涯学習などの学習機会について満足している市民の割合	単位	%	5総振ページ	161
策定時		12.6					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		13.4					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		30.0					
10年後目標値 (H32年度末)		40.0					
H26末値による 中間評価結果			維持	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後 目標値を達成している場合のみ)			
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23～H27	市民の手作りによる市民大学への支援						
H23～H27	行田市生涯学習ボランティア人財情報バンク制度の運用						
H26	出前講座のメニューや実施方法を見直し、平成27年2月からリニューアルして実施						
H23～H27	各公民館において、乳幼児学級、少年少女教室、家庭教育学級、成人学級、高齢者学級などを実施、また、音楽、ダンス、軽スポーツ、手工芸、文化、教養、子育て等多種・多様な講座を実施						
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・市民大学という生涯学習の場を多くの方々に提供することで、現役生や卒業生が豊かな地域社会づくりへ貢献できるきっかけとなるための大学運営支援を行う。 ・行田市生涯学習ボランティア人財情報バンクでは、さらに幅広い分野における人財発掘と情報登録を行う。一方、市民が活用しやすくするため広報手段等を検討する。 ・市民のニーズに合わせて出前講座のメニューを見直し、市民の学習機会の増加を図る。 ・各地域公民館においては、乳幼児から青少年・家庭教育・成人・高齢者まで幅広い年齢層を対象に、それぞれの地域の特性に応じた学習課題を設定し、各種の学級・教室・講座を開講する。また、中央公民館では、パソコン講習、文学講座、市民セミナーや少年少女将棋大会、少年少女囲碁大会、ふれあいコーラス発表会などを実施し、全市民的な観点からより多くの市民が参加できるような取組を継続していく。 							
備 考							